

全員の意見を総和

≡博多で第18回全国大会開く≡

好評だった分科会討議

10月4日、5日の両日、福岡市の博多駅前ステーションプラザに22グループ250人を集め、第18回全国緑友会大会が開かれました。式典、講演、分科会、そして懇親会と、おなじみのプログラムの中にも主管グループ福岡印刷若葉会の創意が随所に織り込まれ、当面する課題と青年印刷人の役割について、これまでになく多くの意見を集約することに成功すると同時に、カラリと明るい南国の情熱に旅情ひとしおかき立てられての交歓も、色とりどりの花を咲かせました。明年の大会は水戸市、総会は神戸市で開かれます。



疲れもみせず歓迎のあいさつをおくる久野委員長

● `豊かさ、の追求へ

◇…4日午後1時、福岡の末若直司氏の宣言で開会した式典は、`君が代、斉唱、同じく岡部武信氏のリードで緑友会綱領を唱和したあと、参加22グループが相次いで紹介され、拍手をあげる。

久野弘喜実行委員長が歓迎のあいさつ。大会直前に不慮の火災で工場を焼失するという事故、その復興作業の陣頭指揮に立った疲れも見せず、いつに変わらぬ明

るさで心のこもったメッセージ。「豊かな心、豊かな未来」という大会テーマにふれ、「戦後30年日本は物質的なゼイタクさは得たものの、果して豊かな心を持ち得たかどうかを改めて考えたい。`豊かな心、豊かな未来、こそ我々の求める究極的な願望ではないか」と問題を投げかけました。

●次期大会は茨城で

◇…筒井全国印刷緑友会会長もこれを受け、「物質文明の中で企業間の競争に明け暮れ、ややもすると失いがちな人の和や心をとりもどすため、`豊かな心、豊かな未来、というすばらしいテーマが掲げられた」と評価し、大会を通じて問題を深めることを訴えました。

このあと、来賓の亀井福岡県知事、進藤福岡市長から、じきじき激励をこめた祝辞を頂戴しました。さらに、わが実行委員長よりエライ人、久野福岡印刷工組理事長からは、俗なことばにホンヤクすると「こうして一人前の顔をしていられるのもオヤジさんのおかげということをお忘れな。ただ、提案や批判は遠慮なくどんでんやりなさい」とのアドバイスをいただきました。祝電披露のあと、筒井会長が、次期大会は茨城緑友会の主管により、水戸市で開かれる旨発表され、午前中の式典行事を滞りなく終了。

● `味のある、講演も

◇…午後はまず記念講演。俳人、随筆家、大学教授評論家と活動範囲の広い通人、楠本憲吉氏を講師に招いて「味のある話」。博多にまつわる青春秘話の回想から筑紫乙女の`味、食べ歩き記の`味、とまずはケンランたるご当地讃歌。やがて小林一三、松下幸之助といった実業界伝説上の人物との交流体験をまじえたエピソード、遠藤周作、佐藤愛子など`悪友、との交友ぶりを織りませながらの人生論、さすが食いだおれの大飯は老舗料亭のボンボンらしく巧みにワサビをきかせ、大いに笑わせながらの2時間でした。(写真下)



● `全員発言、 の分科会

◇…引続き同3時から分科会。テーマとスタッフは次のとおりです。(敬称略)
①第1分科会「印刷公害について」＝講師・太田健男(九州工業技術協会、公害分析センター所長) テーブルリーダー・古賀健一(福岡印刷

若葉会)、セレクトアリー・末松幹生(福岡)

②第2分科会「不況下における印刷業の今後」＝講師中津川泰三(印刷同友会)、テーブルリーダー・中村守利(同)、セレクトアリー・藤松省介(福岡)

③第3分科会「印刷業の未来と夢」＝講師・益田憲吉(西日本新聞社解説委員長)、テーブルリーダー・小林忍(千代田印刷人新世会)、セレクトアリー・安部洋(福岡)

④第4分科会「今後の印刷営業について」＝講師・浦尾満(経営コンサルタント)、テーブルリーダー・白石勝久(北九州Y Pクラブ)、セレクトアリー・藤田徹夫(福岡)

以上のようなお膳立てでスタートした分科会、各室とも出席者をさらにいくつかのテーブルに分け、それぞれにテーブルリーダーを決め、小グループごとに全員が発言し、意見をまとめていくバズセッション方式。過去の分科会の反省から、福岡若葉会が採用した苦心の演出だったわけですが、おかげで参加250名一人残らず意見を述べ合い、討論の活発なことのなし。

第1分科会では「かけがえのない自然を子孫にのこすことは現代に生きる者の義務。いかなる理由があろうと公害は出さない」とのきびしい決意が、第2分科会では不況下の場当り的な対症療法よりも、企業の存在理由を本当に獲得するための体質改善、企業戦略確立の重要性が、また第3分科会では行詰りを見せたかにみえる高度成長型技術革新に代る新しいタイプの技術革新への期待が、そして第4分科会では売上げ追求より目標管理による利益重視の営業戦略が、それぞれひととき力をこめて語られたのが印象的でした。いず

れにせよ、非常に多くの問題点が集約され、今後の見直しに役立てられることになったのは収穫でした。

この記録、そしてあとの分科会報告、グループ報告など貴重な記録は、近く福岡でまとめられ発表されま

●会旗は神戸ヘリレー

◇…次期大会を主管する茨城緑友会のさかんなPRをまじえたにぎやかな懇親会。ご当地メンバーの夜のパワーを十分うかがわせるに足る圧倒的なホステス群をまじえ、のど自慢、小唄などのアトラクションを楽しみつつタッブリ交歓の2時間でした。

◇…翌5日は朝9時から再び全体集会。まず参加各グループが3分ずつの近況報告。忽然朝になって姿を消したグループもいくつかありましたがー。次いで4人のテーブルリーダーによる分科会報告。そして筒井会長が総括をかねて講評。その中で同会長は、①11月に名古屋でグループ長会議を開く。今後運営上このグループ長会議を重視し、定期化する。②2年後の創立20周年行事は東京で開く。記念誌も刊行するーなど、あわせて報告。

このあと茨城緑友会の長倉克彦代表が大会受諾のあいさつ、「水戸は新しいものと古いものが渾然一体になった町。われわれは戸惑いと羞らいの中で準備に万全を期しています」と元気に参加を呼びかけました。

◇…フィナーレ。緑友会旗が福岡の久野氏から筒井会長へ、さらに来年の総会開催地神戸の熊野氏へとり



レーされ、最後に福岡の原雅宏氏が閉会の辞を述べ大会は終了。このあとバスを連ねて美しい大濠公園へ、ここでそろって記念撮影、「カシャッ」という2度目のシャッターの音を最後に、全プログラムを終えました。

大会参加グループ

福岡大会参加グループと登録人員は次の通り。(申し込み受け順)

☆下関青年印刷人緑友会15 ☆神戸印刷人若人会18
☆久留米印刷緑友会23 ☆北九州Y Pクラブ9 ☆印刷同友会6 ☆東京写真製版若葉会4 ☆文京緑友会8
☆茨城緑友会8 ☆福島印刷彩友会1 ☆ぎふ印刷翠陽クラブ8 ☆佐世保印刷若汐会10 ☆千代田印刷人新世会6 ☆長野青年印刷人緑友会13 ☆名古屋而立会1 ☆熊本印刷緑友会2 ☆沖縄青年印刷若潮会1 ☆大阪青年印刷人クラブ7 ☆佐賀県印刷人若楠会7 ☆山形印刷研修会1 ☆仙台親会15 ☆神奈川正和会6 ☆福岡印刷若葉会72。



緑友風土記

りょく ゆう ふう ど き

—— 各地のグループだより ——



この風土記では各地のグループ責任者、広報担当のみなさまに大変お手数をわずらわせています。ちょっとしたアンケートでも、いざ書いて封をして送ろうとすると、なかなかめんどうなものです。それを知りつつ、まげてお願いをしたところ、前回は上回る数のグ

ループから返事を頂戴しました。以下、①活動のスケッチ②各地の行事計画③ミニ調査—会員の年齢—の順で紹介させていただきます。ご協力ありがとうございます。パスされたグループは次回にどうかよろしく—。(カットは行事開催地にちなみ、福岡市章と港神戸の船)

★第1部 / 各地の行事計画

グループ名	10月	11月	12月
仙台刷親会	◇刷親会創立20周年記念 第2回会員ゴルフコンペ (19日)	◇盆栽技術講習会(8日) ◇ソ連業界視察報告会 —今野宮城県印刷工組理事長(15日)	◇創立20周年記念 第20回家族ぐるみ忘年パーティー
新潟印刷新世会	—	◇構改問題座談会	—
長野青年印刷人緑友会	◇紅葉狩家族大会—夫人、子供同伴、野外きのこ鍋で懇親(26日)	◇経営セミナー(1泊2日の予定)—上小印刷若獅子会と交流	◇例会、忘年会
印刷同友会	◇印刷同友会ゴルフ大会 (23日、霞ヶ関CC)	◇コンピュータ化する社会構造における印刷需要の変化研究	未定
文京緑友会	◇福岡大会参加 ◇文京支部と合同でマス釣り大会 ◇ゴルフコンペ	◇野球大会 ◇ミーティング	◇忘年会
東京写真製版若葉会	◇勉強会「安定成長下における経営指針」	◇勉強会「公害問題」 ◇会員名簿作製	◇忘年会 ◇臨時総会(予定)
大阪青年印刷人クラブ	◇家族会(びわ湖で魚釣などを楽しむ)	◇研修会「同族会社における相続問題」(株、不動産)	◇チャリティ(不要紙を活かして) ◇忘年ゴルフ大会
神戸印刷人若人会	◇「書について」望月美佐先生 ◇秋の清掃キャンペーン	◇「何のために生きるか」綿貫宏介先生(12日) ◇印刷カーニバルに協力	◇忘年会(ローレライ、ドイツ風酒場にて)
下関青年印刷人緑友会	◇福岡大会参加 ◇定例会(全国大会報告)	◇定例会(工場見学)	◇北九州YPクラブとの合同例会(来年の経済予測講演)
北九州YPクラブ	◇全国大会参加	◇来年度の行事スケジュール立案	◇西華産業・正井副社長を迎え経済見通しをきく(毎年恒例、下関緑友会と合同で)

グループ名	10月	11月	12月
福岡印刷若葉会	◇緑友会福岡大会主管 ◇反省会、感想発表会 (18日) ◇ゴルフ会 (26日)	◇10周年記念式典委員会、同 記念誌編集委員会 ◇福岡大会記念誌発行	◇10周年式典委員会 ◇営業マンハンドブック編集 委員会 ◇創立10周年記念式典 (20日)
久留米印刷緑友会	◇福岡大会全員出席	◇行動するリーダー研修	◇行動するリーダー研修 (今 年の反省)
沖縄県青年印刷若潮会	◇定例会	◇定例会 ◇ゴルフコンペ ◇印刷人運動会 (後援)	◇定例会 ◇忘年会 ◇チャリティパーティ

★第2部 / 行事レポート

— あんけいと —

★新潟印刷研修会 —キスを釣る—

7月下旬に県北の名勝「笹川流れ」でキス釣り大会を開催しました。漁船を三隻チャーター、この辺はキスの大物が釣れるところ。この日も約30kgほどの獲物があがり大物賞。参加人員は30名、1人20尾平均の収穫でした。(伊藤正美)

× ×

★長野青年印刷人緑友会 —坐禅善哉—

5月は28日に例会、春闘情報の交換など、6月から8月にかけて毎月2回の経理講習会を開き、初歩から財務分析まで6回にわたってミッチリ勉強。9月は精神修養をねらって27日から28日にかけて一昼夜、遠い山の寺にこもり坐禅。朝4時ごろからの参禅、読経、清掃作務そして講話など、大変意義深いものでした。今後定例的にやりたいと思っています。(米山公明)

× ×

★印刷同友会 —友愛、の確認—

「コミュニケーションと友愛、を合言葉とする同友会、8月の幹事会では、年4回の会報発行ではコミュニケーション不足になるというので、月に1回幹事持ちまわりでハガキ通信の発行を決めました。同時に、定例自主集会以外にも趣味の集いを随時よびかけ、顔を合わせる機会を多くすることも計画中。9月の集会ではデノミをテーマに研修しました。(中村友蔵)

× ×

★文京緑友会 —`太平洋、一番乗り—

6月は家族慰安会。新会員の家族を含めて相模湖ピクニックランドへ。7月は草津で総会、そのあと当日オープンした太平洋クラブでゴルフコンペ。同クラブでのコンペはわれわれが一番乗りでした。(中本祥明)

× ×

★東京写真製版若葉会 —春から秋へ—

4～5月は多彩な行事を組みました。4月20日のマ

ラソン大会は従業員を対象に幹事全員参加。参加選手の最高年齢71才と、いろいろ話題の多い行事でした。またこれに前後して公害についての勉強会を4月11日、4月28日に開きました。この講演には東京都公害局、清掃局から具体的な規制値が示され、合計6時間、熱心な質問が多数ありました。また5月には大宮国際CCでゴルフコンペ。7月は工場見学。9月には20年来交際のある大阪写真製版二世会との交歓会を熱海で開きました。(竹田正道)

× ×

★大阪青年印刷人クラブ —学べそして学べ—

6月から8月まで連続3回のシリーズ研修会で、一般的にとり上げにくいテーマに取り組みました。

①労働組合を法的、社会的に正確に認識し、いろいろな労使紛争の問題点をさぐり、より良き労使関係確立の要素を求めました。

②企業倒産の問題と不良債権取り立てなどについて、経営者として知っておくべき法律知識の修得に努めました。

9月には第11回夏期セミナー。講師は倉持実(印刷技術協会)、フランクギブニー(TBSブリタニカ社長)、尾関宗園(大仙院住職)、宮川敦雄(TV経済解説者)の4氏を招きました。(作道亮雄)

× ×

★神戸印刷若人会 —博物館に協力を—

さきに全国印刷緑友会の継続事業になっている印刷博物館の件ですが、去る6月にドイツ・マイツ市のグーテンベルグ博物館より日本印刷新聞社・栗原社長のご好意で東京、神戸、仙台で展示されたグーテンベルグ印刷機を、このたび兵庫県印刷工組と神戸印刷若人会で購入することになり、印刷会館の正面玄関に展示しております。これが業界の地位向上とPRを兼ね博物館建設の礎となり、一つ一つの積み重ねがやがて大きな力となっていく日を、メンバー一同熱望しています。今後とも緑友のメンバー各位には、この構想の実現のためのご協力をお願い致したいと存じます。

(熊野利夫)

● 緑友風土記

★下関青年印刷人緑友会 — `裸、のつき合い—

さる8月、これは毎年恒例の行事ですが、定例会を兼ね1泊2日でキャンプ。会員相互の親睦をより以上深めるために、裸のつき合いをしています。今年は下関から車で1時間の三浦浜国際モビレージで一夜をあかしました。(田辺登楯)

× ×

★北九州YPクラブ —渡辺さんご苦労様—

9月に役員改選が行われ、7年間にわたりYPクラブの会長をつとめた渡辺守将氏がやっと `お役御免、になり、代わりに白石勝久が新会長に就任しました。どうかよろしくお願ひします。(白石勝久)

× ×

★福岡印刷若葉会 —メタメタ、ビシビシ—

8月は例年の夏期セミナー、9月は22日に会員のゴルフ会を。ちょうど台風におつかり、スコアは全員メタメタ。

翌23日は7時から体育トレーニング、9時から「セールス活動をどう展開するか」で日本販売管理協会の高野欽也氏を講師に勉強。午後から夜中の12時すぎまで「実践指導能力開発について」本年度日本一の加地良一氏による指導。全員の前で自己反省し、各自何らかの形でザンゲし、今後何月何日までに改める—と誓い合う形で自己の性格修整まで試みる開発。これには全員シビレタ。参加27名と少数でしたが、有意義でし

た。(久野弘喜)

× ×

★久留米印刷緑友会 —役員を改選—

6月に全国印刷緑友会西日本地区大会を主管したあと、7月に役員を改選、次のメンバーを選任しました。

会長=吉松利郎

副会長(渉外)=川原弘、同(内務)=田中清隆

理事=坂口恵孝(総務)、原野康宏(会計)

なお事務局は<<830/久留米市上津町北垣添695-5

ミフチ印刷紙器有限会社社内>>です。(吉松利郎)

× ×

★沖縄県青年印刷若潮会 —張切ってます—

3月設立、4月に緑友会加盟を果して以後、毎月理事会、定例会を重ね、相互の協調に努力しています。8月には会報「若潮だより」も創刊しました。6月は研修会、7月は初の若潮会ゴルフ大会を催しました。西日本大会、福岡大会にも代表を送り、全国の若い印刷人との交流を図りつつ、会員相互の仲間意識を密にするよう努めています。

内外の注目を集めて開幕した沖縄国際海洋博は、予想に反し今ひとつ盛上りに欠け、期待外れの声も多いのですが、沖縄の将来を展望した場合、何としても成功を願わずにはおれません。(糸洲 昇)

●ミニリサーチ

会員の世代構成

活動報告や行事計画をおたずねしたドサクサまぎれに、ちょっとミニ調査をおねがいしました。まずはグループの会員年齢—というより世代構成。残念ながら全グループの実状はつかめませんでしたが、この表ジョットと見ているだけで、いろいろな想像がわいてきそうです。この結果から、とりわけて何か傾向をつかもうなどというつもりはありません。従ってノ—コメントのまま、以下ご紹介します。

グループ名	明治生れ (64才以上)	大正生れ (49才~63才)	昭和1ケタ (41才~48才)	昭和10年代 (31才~40才)	昭和20年代 (21才~30才)	昭和30年代 ((20才以下)
仙台刷親会	0人	16人	43人	57人	34人	0人
新潟新世会	0	0	2	25	2	0
長野青年印刷人緑友会	0	3	20	17	1	0
印刷同友会	8	24	20	12	0	0
文京緑友会	0	4	19	28	9	0
東京写真製版若葉会	0	7	18	15	10	0
大阪青年印刷人クラブ	0	15	14	33	3	0
神戸印刷人若人会	0	4	8	31	3	0
下関印刷人緑友会	0	1	8	9	4	1
北九州YPクラブ	0	0	5	12	1	0
福岡印刷若葉会	0	3	5	13	39	12
久留米印刷緑友会	0	2	8	9	8	0
沖縄県青年印刷若潮会	0	0	1	23	7	0
合計 676人	8人	79人	171人	284人	121人	13人

全国印刷緑友会会員名簿

グループ名	代表者名	人員	代 表 者	所 在 地	電話番号
仙台刷親会	亀岡 勇	48	☎983	仙台市伊在白山仙台印刷団地	三慶印刷 ㊟ 0222(88)5841
山形印刷研修会	大場 寛	42	☎990	山形市七日町5-10-9	大場源太郎印刷所 0236(22)4349
福島印刷彩友会	山川 章	30	☎960	福島市荒町5-36	㊟山川印刷所 0245(23)3304
新潟印刷新世会	渋谷徹夫	27	☎950	新潟市出来島2-4-4	㊟新潟活版所 0252(44)4195
茨城緑友会	小林十三	27	☎310	水戸市備前町5-37	㊟二鶴堂印刷所 0292(21)2476
印刷同友会	中村守利	80	☎108	東京都港区芝白金1-25-20	中村精巧印刷㊟ 03(444) 7111
千代田印刷人新世会	山口雅也	41	☎101	東京都千代田区神田佐久間町3-37	山口美術印刷㊟ 03(866) 3216
文京緑友会	椎橋靖夫	58	☎113	東京都文京区本郷2-8-1	㊟寿山堂印刷所 03(813) 4091
東京写真製版若葉会	竹田正道	49	☎130	東京都墨田区吾妻橋2-12-1	㊟竹田原色版製版印刷所 03(623) 7633
東京プロセス製版青樹会	小野瀬洋一	20	☎162	東京都新宿区岩戸町1-1	東京平版 ㊟ 03(290) 1226
神奈川正和会	平井琢美	20	☎233	横浜市南区高根町4-22	平井印刷所 045(231)2607
長野青年印刷人緑友会	飯田範夫	39	☎380	長野市問御所町1173-3	秀峰印刷 ㊟ 0262(34)2831
上小印刷若獅子会	竹内伸一	16	☎386	上田市踏入2-18-19	竹内印刷 ㊟ 02682(2)1492
名古屋而立会	吉田秀雄	45	☎460	名古屋市中区東瓦町5	吉田印刷紙工窓 052(261)7221
ぎふ印刷翠陽クラブ	林 伸好	40	☎500	岐阜市西野町2-14	舟橋印刷 ㊟ 0582(64)0171
大阪青年印刷人クラブ	作道亮雄	64	☎540	大阪市東区内久宝寺町3-34	作道印刷 ㊟ 06(941) 2525
大阪写真製版二世会	尾崎 彰	14	☎540	大阪市東区内本町1-25	㊟錦靖社 06(942) 5256
神戸印刷若人会	熊野利夫	43	☎657	神戸市灘区大石南町2-5-11	熊野写真製版社 078(871)0864
愛媛印刷人青年会	岡田紀男	20	☎790	松山市大手町2-7-5	愛媛印刷工組内 0899(21)0932
下関青年印刷人緑友会	田辺登槌	24	☎751	下関市山の田東町5-3	アロー印刷 ㊟ 0832(52)1171
福岡印刷若葉会	久野弘喜	30	☎810	福岡市天神5-6-1	久野印刷 ㊟ 092(74) 0637
北九州YPクラブ	白石勝久	25	☎803	北九州市小倉北区大手町15-27	㊟一文字印刷所 093(561)1585
久留米印刷緑友会	吉松利郎	22	☎830	久留米市上津町北垣添695-5	ミフチ印刷紙器有限公司 0942(33)6182
佐世保印刷若汐会	岡 敏充	10	☎857	佐世保市万徳町1-20	港 印 刷 0956(24)4591
佐賀県印刷若楠会	児玉好弘	20	☎840	佐賀市神野西4-2-9	隆 文 社 09522(3)4470
熊本印刷緑友会	藤井宏樹	17	☎860	熊本市桜町4-4	熊本県印刷工組 0963(53)0656
沖縄県青年印刷若潮会	大城新正		☎901-11	沖縄県南風原村兼城206	近代美術 ㊟ 0988(55)1633

事務局 東京都杉並区和田1-29-11 日本印刷技術協会内 ☎166 ☎(03) 384-3 1 1 1

編集後記

◆「編集後記」だなどというと編集が気を悪くしそうな感じがしますが、少し大目に見ていただきます。後記に発行の遅れたおわびはつきものですが、もうやめておきます。ただ、ご多忙の中、グループだよりの記事にご協力下さった皆様には、事業計画の10月分、すでに手形がオチてしまったあとのことになってしまい、心苦しい次第です。お手数をわずらわし、ありがとうございます

ございました。

◆次号は12月から1月にかけて発行を予定しておりますが、とくに11月には名古屋で全国グループ長会議が開かれ、緑友会の今後にかなり影響をもつ問題が討議されますので、次号はそれを中心にしたと思います。その点、少々カタクなりそうなので今から早めにおことわりしておきます。波乱多き年のその年の瀬へ向けて、皆様のご活躍を祈ります。(S)